



# なかましんぶん

H30年6月1日 VOL87 小川和代



梅雨入り宣言も、もうすぐ・・・洗濯物、雨の中の送迎・・・憂鬱な気分ですね。でもこども達は、雨もまた楽し！！雨じゃなくても毎日長靴が履きたかったり、雨の音に聞き入ったり、水たまりに飛び込んだり！！おとなとこどもって、同じようでもこんなに違うものですね～。こどもの世界はこどもの時にしか味わえないものです！！梅雨もしっかり楽しんでいきましょう♡

## 講演会より

「心のドアのドアノブは内側にしかついていない・・・」「父母というクッションフロアの上にいる感じで、コケる事が怖くない！」等など名言が沢山飛び出し、涙あり、爆笑あり、感動ありの内藤 VITA 先生の講演会。改めて考えさせられることが沢山ありました。

講師の内藤先生とは9年来のお付き合い・・・という事は、彼女が吉本芸人を辞めてほどなくのころからのお付き合いです。講演後、一番に彼女にかけた言葉は「バームクーヘンみたいに層が厚くなったね～！！」でした。彼女の七転び八起きの葛藤をつぶさに見てきたので、そのひとつひとつによって厚みを増した彼女の姿に本当に感動しました！！

某メジャーなアイドルグループに友人のお嬢さんが所属していたことがあり、デビュー前の大変な時を知っているからこそ、すっかり貫禄のついた彼女の最後のコンサートに応援に行った時には、やはりその輝いた姿の裏にあった過程を想いとでも感動したことがあります。

人はこうして、自分自身の経験によってその「人となり」が作られていくもの・・・前出の二人の道のりは決して平坦ではなかったけれど、二人ともいつも笑顔でいつも前を向いています。だからこそ、キラキラと輝き、自分自身の人生を価値あるものにしていっているのでしょうね。二人が特別な存在なわけではなく、分かりやすい例だと思うのです。二人は、たまたま人前に立つ仕事をしているから過程が人に見えやすいだけで、人は誰でも、みんながそれぞれ自分自身の過程を生きています。

よく「将来のために」たった今を台無しにしてしまっていないか？と考えます。その描いた「将来」はいつまでも先延ばし、小学校に上がるために・・・大学に入るために・・・いい就職をするために・・・老後のために・・・いつも「将来」のために今を費やしているのは、何か妙な感じです。お年玉やお小遣いをもらうとき、なんだかわからないけど貯金が一番褒められる。この経験が、憂いに備える精神の起源かも？！お金を何にどう使うのか、自分で優先順位を決めて有効に遣うことが必要なスキルなのに・・・そのためには、失敗もしながら自分の価値観や自分の優先順位を自分で知っていく経験が必要です。「今」の積み重ねが一番大事なこと、「今」たくさん悩み、「今」たくさん笑い、今を一生懸命生きること！！それが自分という「人」を作るんだ、と心から思いました。

## サファリパーク DUO

昨年好評いただいた「こどもをなめるなよコンサート」今年もサファリパーク DUO の二人に来ていただくことになりました！！音楽はもちろん、二人の等身大の今を感じに来てください。昨年来てくれた方々は、この一年の二人の成長の過程、子ども時代の一年がこんなにも大きく、深いという事を実感できると思います。「こどもをなめてはいけない！」と心から思わせてくれます（笑）是非聞きに来てくださいね～！！